

Mcc-7

(MPシャーシ用)

取扱説明書

有限会社 南條ボーリングサービス

目次

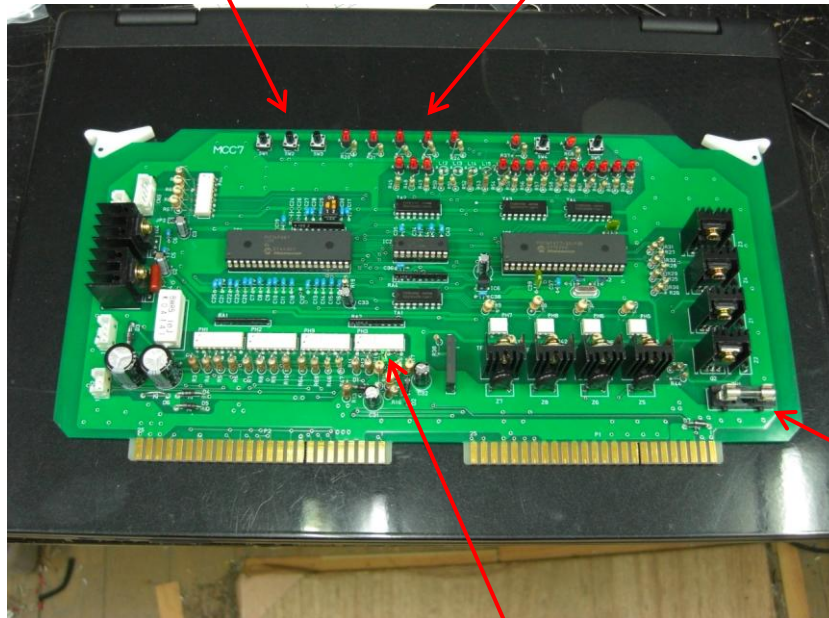
第1章	各部名称	-----	P1
第2章	操作スイッチ	-----	P2
第3章	モニタランプ	-----	P3~P4
第4章	テックSw設定	-----	P4
第5章	その他	-----	P4~P5

1 各部名称

PC-5X

操作スイッチ
SW1 → SW3

モニタランプ
L1 → L5

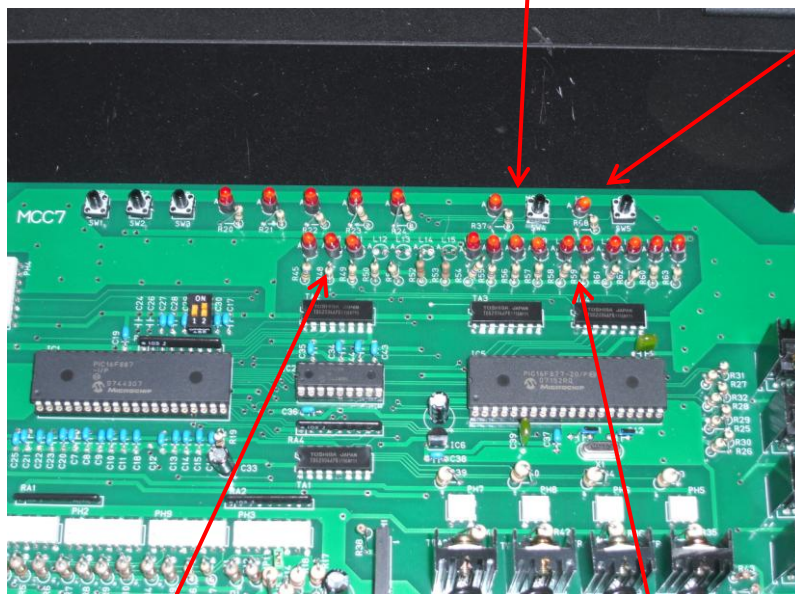


ヒューズ
マスキング
ミセット
5A

JP1 IB用ジャンパー

モニタモード SW4、L6

未使用



L7,10,11

L16,17,18,19,20,L21,I23、L24,L22,L25

2 操作スイッチ

SW1	(シャーンのパログラムゼロスイッチと同じです。)プログラムリセット スイッチ トラブル時に、プログラムリセットします。
SW2	PBZ 投球ランプの切換えが出来ます。
SW3	スィープリバースの操作が出来ます。
SW4	LEDモニターモード 設定スイッチ スイッチ操作で、各信号モニターが可能です。
SW5	未使用

3 モニタ ランプ

電源投入時はランプチェックの為に、L1～L5まで1秒間点灯します。

モード1 電源投入後

L1	1投目の機械原点で、早い点滅(0.2秒間隔) 2投目の機械原点で、遅い点滅(1.0秒間隔)
L2	SS信号がONで点灯 連続サイクルモードで点滅(0.2秒間隔)
L3	GP信号がONで点灯
L4	BS信号がONで点灯
L5	GS信号が1個でもONで点灯

モード2 設定方法

SW4を1回押して下さい。L6が0.2秒間隔で点滅します。

L1	SA信号がONで点灯
L2	SB信号がONで点灯
L3	BE、BRがONの間、点灯
L4	TA1信号がONで点灯
L5	TA2信号がONで点灯

モード3
設定方法

SW4を1回押して下さい。L6が1秒間隔で点滅します。

L1	OS信号がONで点灯
L2	F信号がONで点灯
L3	スイープ出力がONで点灯
L4	テーブル出力がONで点灯
L5	スポットティング出力がONで点灯

モード4
設定方法

SW4を1回押して下さい。L6が点灯します。

解除方法

SW4を1回押して下さい。L6が消灯しモード1に戻ります。

L1	IB信号がONで点灯
L2	サイクル中に、スイープが270度から0.5秒間動作中に点灯。
L3	ASストライク信号がONで点灯 (オプション接続で、有効)
L4	ASカータ信号がONで点灯 (オプション接続で、有効)
L5	AS107レーム3投目信号がONで点灯 (オプション接続で、有効)

5 ディップSW設定

	SW1	SW2	GS検出	OS自動	AS接続
モードA	OFF	OFF	○	×	×
モードB	ON	OFF	○	×	○
モードC	OFF	ON	○	○	○
モードD	ON	ON	×	○	○

5 その他

① 連続サイクルモード

設定方法

モニタランプモード1で実施して下さい。
SW1(プログラムゼロ)とSW2(PBZ)を同時に、2秒以上押します。
L2のランプが点滅します。

解除方法

SW1(プログラムリセット)を、2秒以上押します。

② トラブル

機械が、途中で停止した場合。
SW1(プログラムリセット)を押します。
スイープとテーブルを、機械原点まで手動操作します。
原点位置でL1モニタランプが、点滅します。

注意 手動操作でスイープとテーブルが動作しない場合は、インターロックです。

③ IB信号をカットする場合

PC-5XのジャンパーJP1を外して下さい。

④ モニターLED以外のランプ説明

L7	投球メモリ 1投目で点灯
L10	残ピンデータ スタートビット
L11	残ピンデータ 受信

L16	残ピンデータ 5ピン
L17	残ピンデータ 4ピン
L18	残ピンデータ 3ピン
L19	残ピンデータ 2ピン
L20	残ピンデータ 1ピン
L21	残ピンデータ 10ピン
L23	残ピンデータ 8ピン
L24	残ピンデータ 7ピン
L22	残ピンデータ 9ピン
L25	残ピンデータ 6ピン

⑤ アートスコアの接続

AMF、テレシステムの接続方法 残ピンデータ
シャーシのAPSコネクタに接続して下さい。

オリベッティ シャープ AS, MIS、10フレーム3投目信号
CN3に接続して下さい。

1ピン	12V COM
2ピン	103
3ピン	ST
4ピン	MIS

⑥ スイープリバーズリレーを外付けする場合

CN1に接続できます。

1ピン	12V COM
2ピン	リレー出力

リレー、ハーネスは、別途です。

⑦ インターロックの場合の処置

サイクル中にインターロックが発生した場合は、S,T,BEモータが停止し、
L1のランプが点灯します。

手でS,Tを原点位置にして、プログラムリセットSWまたは、SW1を押して下さい。
BEモータが動作します。